

国内線搭乗の際の QR コード付きの PCR 検査陰性証明書について(補足と訂正)

令和 3 年 7 月 15 日
在スラバヤ日本国総領事館

●本日時点では、スラバヤ・ジュアンダ空港において、QR コード付きの PCR 検査陰性証明書の確認はなされていない模様ですが、突然の運用開始の可能性がありますので、QR コード付きの PCR 検査陰性証明書の取得に努めてください。

●ナショナル病院及びプレミエール病院は、再度確認をしたところ、現在、QR コード付き PCR 検査陰性証明書の発行のためのシステム移行中で近日中(ナショナル病院は約1週間後)に発行可能であることが分かりましたので、訂正いたします。

1 7月14日付け当館お知らせ(<https://www.surabaya.id.emb-japan.go.jp/files/100212578.pdf>)にて御案内した国内線搭乗の際の QR コード付きの PCR 検査陰性証明書について、本日時点では、スラバヤ・ジュアンダ空港において、同陰性証明書の確認はなされていない模様です。ただし、空港当局によれば、QR コード付き PCR 検査陰性証明書が今後義務化されるとしておりますので(開始時期未定)、突然の運用開始の可能性もありえますところ、QR コード付きの PCR 検査陰性証明書の取得に努めてください。

2 なお、7月14日付け当館お知らせの3の邦人がよく利用する機関のうち、ナショナル病院及びプレミエール病院は、再度確認したところ、現在、QR コード付き PCR 検査陰性証明書の発行のためのシステム移行中で近日中(ナショナル病院は約1週間後)に発行可能であることが分かりましたので、訂正いたします。他方、シロアム病院及びプリマサティヤ・フサダ・チトラ(PHC)病院では、現在、QR コード付き PCR 検査陰性証明書を発行しております。

3 邦人の皆様におかれましては、QR コード付きの PCR 検査陰性証明書の発行の有無について、あらかじめ各医療機関・検査機関にお問い合わせ願います。(了)